

Comment

An assessment of drinking water contamination with *Helicobacter pylori* in Lima, Peru

Helicobacter 23: e12462

リマ市リンセ地区の飲料水中に *H.pylori* の DNA が検出されたという報告であるが、この方法では *H.pylori* 自体が生きた菌であったのか、死んだ菌であったのかは決めることができない。そのため、今回検出された *H.pylori* の DNA が培養可能な菌からなのか、生きた菌ではあるが培養できない（VBNC）菌からなのか、死んだ菌からなのかについても言及はできず、この飲料水による *H.pylori* 感染の危険性についても判断ができない。また今回のリンセ地区の結果からリマ市全体の飲料水に *H.pylori* 混入が起こっていると結論付けることも難しいため、今後さらにリマ市全体の水を調査し、市内全域で *H.pylori* の混入が認められるのかどうか、どのようなメカニズムで *H.pylori* が混入したのか、その *H.pylori* は培養可能なのかなど興味は尽きず、今後のさらなる検討が望まれる。

（北海道医療大学病院消化器内科 工藤 俊彦）
